



精魂込めて

市総合体育大会

— 「心ひとつの発表会」が、いよいよ始まる。 —

いよいよ、市総合体育大会が始まります。ここまで積み重ねてきた一日一日や流した汗や思うようにいかずに感じた悔しさ、仲間と分かち合った喜び、そして、どんなときもそばにあった仲間の声。さらに、日々支えてくださったご家族の皆さまや熱心に導いてくださった先生方、静かに背中を押してくださった地域の方々の存在。そのすべてが、この舞台に集まります。私はこの大会を「心ひとつの発表会」と呼びたい。試合には必ず勝敗がつきます。しかし、そこに立つ意味は勝ち負けだけではありません。仲間と共に築いてきた時間や自分自身と向き合い続けた努力、支えてくれたすべての人への感謝の気持ち。それらをこの瞬間に精一杯表現する。それこそが皆さんの本当の価値であり、かけがえのない輝きです。

選手の皆さんは、決して一人でここまで来たものではありません。仲間の支えや指導者の導き、家族の励まし、地域の見守り。たくさんの「見えない力」に支えられて、この舞台に立っています。そのことに、今一度心から感謝してください。そして、その感謝を力に変えてください。胸を張り、仲間を信じ、自分を信じ、「心ひとつ」で最後までやり切る。ミスを恐れる必要はありません。むしろ、苦しい場面にこそ、これまで積み重ねてきた力とチームの絆が試されます。最後の一秒まで全力で誠実に。その姿は、必ず誰かの心を動かし、支えてくださったすべての人への何よりの恩返しとなります。

応援する皆さん。応援とは、単に声を出すことではありません。それは、選手の想いに寄り添い、共に闘うことです。結果だけでなく、その努力や過程に目を向け、言葉で伝える。こうした一つひとつの行動が、選手の「もう一步」を生み出します。

また、試合に出ていない皆さんも、すでにかかけがえのないチームの一員です。ベンチで声を張る人や道具を整える人、仲間を励ます人。そのすべてが、「心ひとつ」をつくる大切な役割です。

そして忘れないでください。応援する皆さんの姿もまた、周囲に見られ、学校の姿として受け止められています。だからこそ、誇れる応援を、感謝と敬意に満ちた応援をしてください。

川之江南中学校が大切にしている言葉、それは「共に生き合う」です。競技が違って、立場が違って、そこには一人では成り立たない時間があります。誰かの努力が、誰かの励みになります。誰かの応援が誰かの力になります。その積み重ねが、学校全体の力となり、心ひとつの大きなうねりを生み出します。そしてそれは、学校の中だけではなく、保護者の皆さまの温かな支えや地域の皆さまの見守り、そうした多くの方々の想いが重なって、この大会は成り立っています。すべての関わりに心から感謝いたしましょう。

総体では、一人ひとりが「自分にできる最高の関わり方」を大切にしてください。選手も、応援も、保護者も、地域もすべてが一つになって、「心ひとつの発表会」は完成します。支えてくださったすべての方への感謝を胸に、忘れられない、最高の時間を皆さんで創り上げましょう。